

-(으)ㄹ 게 뻔하다

～に決まっている

結果が見え透いていると断じます。日本語の「に決まっている」に当たり、口語でもよく使われます。

■ つけ方

語幹	形	例
パッチムなし	-ㄹ 게 뻔하다	오다 → 올 게 뻔하다
パッチムあり	-을 게 뻔하다	늦다 → 늦을 게 뻔하다
過去	-았/었을 게 뻔하다	갔을 게 뻔하다
게 の正体	것이 の縮約	것이 → 게
近い形	-(으)ㄹ 게 분명하다	より客観的
分かち書き	게 は依存名詞	올 게 뻔하다

■ -(으)ㄹ 뻔하다 とどう違うか

結果が見え透いていると断じます。또 늦을 게 뻔해요 (また遅れるに決まっています)。

3級の -(으)ㄹ 뻔하다 とは別物です。そちらは「するところだった」という危機の回避。게 が入ると「に決まっている」という予測の断定になります。同じ 뻔 でも意味がまったく違います。

否定的な予測に使うのが基本です。「どうせこうなる」という諦めや呆れが混じります。

口語でも使えます。6級の項目としては珍しく、日常会話でもよく耳にする形です。

■ 例文

- 1 이대로 가면 실패할 게 뻔합니다.
このままでは失敗するに決まっています。
- 2 안 봐도 또 늦었을 게 뻔해요.
見なくても、また遅れたに決まっています。
- 3 그렇게 말하면 오해할 게 뻔하다.
そう言えば、誤解するに決まっています。
- 4 두 사람이 부딪칠 것은 불 보듯 뻔했다.
二人がぶつかることは、火を見るより明らかでした。
- 5 서둘러 만들 게 뻔하니 품질은 기대하기 어렵다.
急いで作るに決まっているので、品質は期待しにくいです。
- 6 반대할 것이 뻔한데도 안건을 올렸다.
反対するに決まっているのに、議案を上げました。

■ 紛らわしいもの

-(으)ㄹ 뻔하다
3級の項目で「するところだった」です。게 が入ると意味が変わります。
늦을 뻔했어요 (危うく) / 늦을 게 뻔해요 (決まっている)

-(으)ㄹ 게 분명하다
「に違いない」で客観的です。뻔하다 は呆れの色があります。
올 게 분명하다 (客観) / 올 게 뻔하다 (呆れ)

-(으)나 마나
「してもしなくても同じ」です。뻔하다 は結果の予測です。
보나 마나 (無意味) / 뻔하다 (予測)

■ まちがえやすい点

- X 늦을게 뻔하다
○ 늦을 게 뻔하다
게 は 것이 の縮約なので分かち書きします。
- X 늦을 뻔하다 — 「決まっている」の意味で
○ 늦을 게 뻔하다
게 がないと「するところだった」になります。
- X 좋을 게 뻔하다
○ 否定的な予測に使います
呆れの色があるので好ましい内容には向きません。